

地元の歴史ある肛門疾患の専門病院



患部を拡大し、鮮明画像に映し出す肛門診察用テレビモニターシステム導入により、分かりやすい診察を行っています

木村病院

肛門外科

1687(貞享4)年から地元で肛門疾患の治療に携わり、300年以上の歴史を持つ「木村病院」。11代目の木村泰之(ひろゆき)院長は「代々受け継がれてきた医療に現在の技術を取り入れながら診察

を行っています」と話します。専門性が高いのは「痔ろう」の治療。「初期の治療が大切です。痛みや腫れ、発熱などの症状がある場合は早めの受診を」と木村院長。そのほか、痔核や裂肛(れつこう)など、一人

一人の病状を見極め、再発の少ない「根治治療」に取り組んでいます。

受診をためらう人は

女性医師の診察も

痛みや出血があるのになかなか病院へ行けないという女性のために女性医師による診察も行っています。「気が付かないだけで痔を持っている人は大勢います。だからこそ症状が出てきたことが大事なポイント、基本的に良性疾患なので怖がらず、一歩を踏み出して」と山下亜津紗副院長。また女性は自分の体のケアを後回しにしがち。「早く受診するすれば薬でコントロールすることもできます。患者さんの中には友だちや家族と誘い合って病院へ来られる方もいますよ。」

☎ 079-296-1115

山下亜津紗副院長



早期受診が大切
痔は良性疾患ですがこじらせると厄介。早く受診すれば選択肢も広がるし、治りも早いですよ。



木村泰之理事長兼院長



姫路市南八代町5-3

木村病院 姫路 検索

※山下亜津紗副院長は火曜午後、水・木曜午前、金曜の診察を担当

診察時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
14:00~18:00	○	○	休	○	○	休